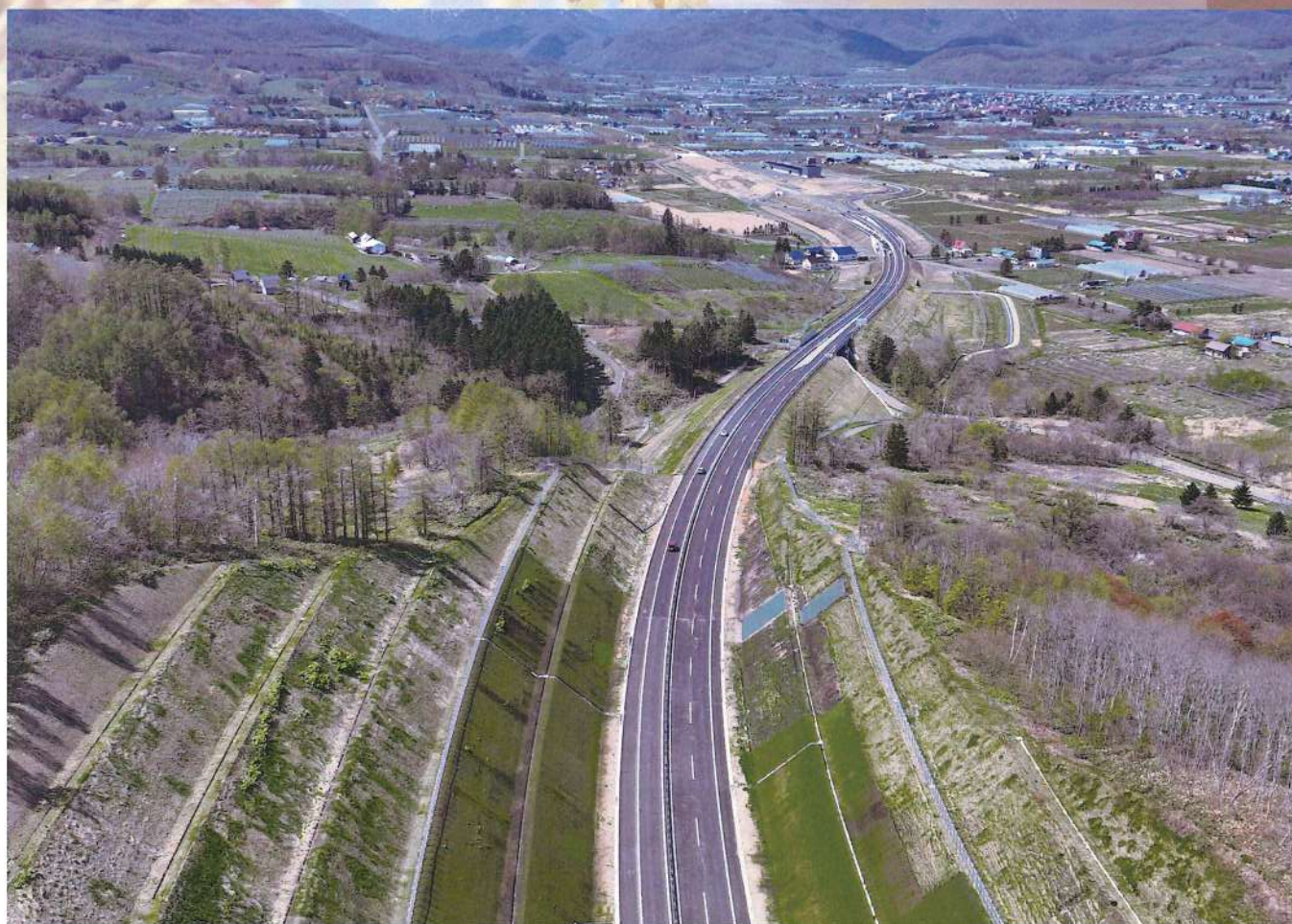


ひろば

vol. 54



後志自動車道「仁木IC～余市IC」開通

令和7年3月23日、後志自動車道「仁木IC～余市IC」(延長3.3km)が開通しました。後志自動車道は、倶知安町と小樽市を結ぶ自動車専用道路です。今回の開通により、後志地域と札幌市、新千歳空港とのネットワーク機能が強化され、物流の効率化、観光の振興、救急搬送における安定性及び速達性の向上が期待されます。

CONTENTS

会長挨拶・組織図	2
関係機関ご紹介	3
協会事業報告	4
吉本顧問・佐々木会長表彰	5
建世会活動報告	6
小樽港第3埠頭クルーズ岸壁の完成	7
一般道道泊共和線全線開通	
お悔み・会員企業の表彰	8

発行責任者/小樽建設協会 会長 佐々木 徹
 所在地/小樽市花園2-10-24
 発行日/2025年9月10日
 TEL/0134-24-0158 FAX/0134-29-3430
 印刷/株式会社印刷
 ホームページアドレス <http://www.otarukenkyo.com>
 メールアドレス info@otarukenkyo.com



小樽建設協会

会長 佐々木 徹

発注官庁並びに関係者の皆様には、平素より当協会に格別のご指導、ご鞭撻を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、令和7年3月23日、後志自動車道「仁木IC～余市IC」(延長3.3km)が待望の開通を迎えました。この開通により、後志地域と札幌市・新千歳空港とのネットワーク機能が強化され、物流の効率化、観光振興、救急搬送における安定性・速達性の向上が期待されております。

また、昨年4月には北海道横断自動車道 蘭越倶知安道路(ニセコ～倶知安)が新規事業化され、国際的観光リゾート「ニセコ」へのアクセス向上に加え、医療、災害時対応など多方面での効果が見込まれております。

このように、後志地域の建設業を取り巻く環境には明るい兆しが見え始めておりますが、我が国の建設産業全体は今、かつてない転換期を迎えております。戦後の高度経済成長期に整備された道路、橋梁やダムなどの基盤インフラは老朽化が進み、その再整備・更新が社会的な急務となっております。加えて、頻発・激甚化する自然災害への対応や、防災・減災インフラの充実も強く求められております。

こうした社会的責務に応えるべく、業界全体が総力を挙げて取り組んでおりますが、担い手不足という構造的課題は依然として大きな壁となっております。特に建設業就業者の高齢化は深刻であり、55歳以上が全体の1/3以上を占める現状において、今後10年で多くの熟練技術者が引退を迎えることが予測されます。若年層の建設業離れ、技術継承の停滞、そして地域の中小建設業者における人材確保の困難は、業界の持続性を揺るがしかねない重大な懸念事項です。

一方で、社会の価値観も大きく変化しています。現代の若者は「働きやすさ」や「ワーク・ライフ・バランス」を重視し、長時間労働や厳しい労働環境への忌避感が根強くあります。また、学校教育において建設業への理解を深める機会が乏しいことも、進路選択時に本業界が選択肢に入らない一因と考えられます。

こうした認識の差を埋め、魅力ある建設産業を再構築するために、私たちは働き方改革、職場環境の改善、適正な賃金水準の確保など、持続可能な就労環境の整備に力を注いでおります。さらに、BIM・CIM、ドローン、AIなどの先端技術の導入は、生産性と安全性の両立を図る鍵として、現場での活用が進んでいます。加えて、女性技術者の登用促進、教育訓練の充実、多様な人材の受け入れ体制の整備など、従来の枠を超えた人材活用にも積極的に取り組んでおります。これらの施策は、目先の対応にとどまるものではなく、未来の建設産業を構想するうえで不可欠な基盤であると考えております。

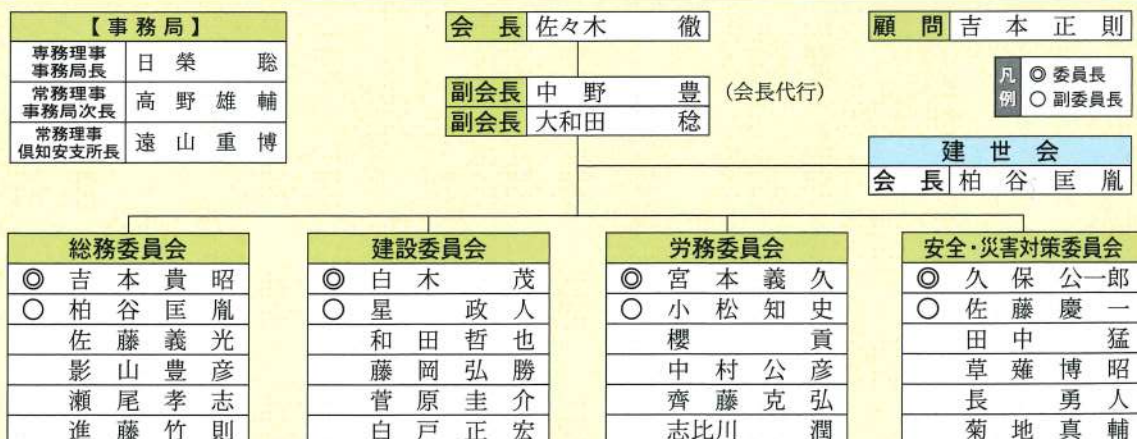
建設業は単なる作業ではなく、「地域社会の命綱」であり、「人の暮らしの根幹を担う産業」です。その意義と責任は、今後ますます拡大していくことが予想されます。これからの10年は、まさに産業の再定義と構造改革の時代であり、我々業界関係者には、「変化」を「機会」と捉え、共に挑戦し、共に成長する姿勢が問われます。

当協会といたしましては、発注官庁並びに関係者の皆様との連携のもと、現場に根ざした実践と業界の未来を見据えた政策提言を両輪として、これからも力強く取り組んでまいります。一つひとつの行動が次世代への架け橋となることを強く意識し、「魅力ある業界、誇れる仕事」を体現する存在として、共に未来を切り拓いてまいりましょう。

結びに、協会員の皆様のご協力をいただきながら、協会運営に尽力してまいりますので、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年9月

小樽建設協会委員会組織図



関係機関ご紹介

＜敬称略・順不同＞（2025年9月1日現在）



小樽開発建設部
部長
＜新＞2025年7月現職＞

（なかじま しゅういち）
中島 州一

1995年4月
北海道開発局
小樽開発建設部
2024年4月
北海道開発局
建設部道路建設課長



小樽開発建設部
次長（総務担当）
＜新＞2025年7月現職＞

（かみかど はじめ）
上鹿渡 啓

1994年4月
北海道開発局
帯広開発建設部
2024年4月
北海道開発局
開発監理部開発調査官



小樽開発建設部
次長（河川・道路担当）
＜新＞2025年7月現職＞

（ささき ひろかず）
佐々木 博一

1992年4月
北海道開発局
札幌開発建設部
2024年4月
北海道開発局
事業振興部工事管理課工事評価管理官



小樽開発建設部
次長（港湾・農業・水産担当）
＜2024年4月現職＞

（はやかわ あつし）
早川 篤

1990年4月
北海道開発局
稚内開発建設部
2023年4月
北海道開発局
小樽開発建設部小樽港湾事務所長



小樽開発建設部
調査官
＜2024年4月現職＞

（くぼ ゆうき）
久保 裕樹

1985年4月
北海道開発局
室蘭開発建設部
2023年4月
北海道開発局
稚内開発建設部調査官



小樽開発建設部
技術管理官
＜新＞2025年4月現職＞

（こんの ひでかず）
今野 秀一

1988年4月
北海道開発局
函館開発建設部
2023年4月
北海道開発局
帯広開発建設部帯広道路事務所長



後志総合振興局
局長
＜新＞2025年4月現職＞

（たきかわ まさはる）
瀧川 雅晴

1994年4月
網走土木現業所
2023年6月
建設部土木局長



後志総合振興局
副局長（地域創生部、
保健環境部、産業振興部担当）
＜2023年6月現職＞

（つるがさき とおる）
鶴ヶ崎 徹

1988年4月
水産部振興計画課
2022年4月
環境生活部アイヌ政策推進局
アイヌ政策課長



後志総合振興局
産業振興部長
＜2023年6月現職＞

（いまいずみ あきら）
今泉 章

1993年4月
保健環境部衛生施設課
2022年4月
水産林務部総務課課長補佐



後志総合振興局
副局長（建設管理部担当）
＜新＞2025年4月現職＞

（やまもと あきひろ）
山本 明宏

1991年4月
網走土木現業所
2023年6月
水産林務部水産局
漁港漁場課長



後志総合振興局
小樽建設管理部
＜2024年4月現職＞

（こまつ しゅうじ）
小松 周二

1990年4月
札幌土木現業所
2022年4月
オホーツク総合振興局網走建設管理部
用地管理室長



後志総合振興局
小樽建設管理部
用地管理室長
＜2023年6月現職＞

（おかだ みのる）
岡田 実

1984年4月
函館土木現業所
2021年4月
上川総合振興局旭川建設管理部
士別出張所長



後志総合振興局
小樽建設管理部
事業室長
＜新＞2025年4月現職＞

（ひもり としや）
檜森 俊哉

1990年4月
札幌土木現業所
2024年4月
上川総合振興局旭川建設管理部
事業室地域調整課長



小樽労働基準監督署
署長
＜2023年4月現職＞

（かねそ けいいち）
金曾 恵一

1989年4月
宮城労働基準局
仙台労働基準監督署
2022年4月
北海道労働局労働基準部監督課
統括特別司法監督官



小樽労働基準監督署
俱知安支署
支署長
＜2024年4月現職＞

（さが ひろゆき）
嵯峨 宏之

1995年4月
北海道労働局
室蘭労働基準監督署
2021年4月
北海道労働局
札幌東労働基準監督署副署長

協会事業報告

協会行事 令和6年

1月

- ・新年交礼会
- ・後志地方道路啓開計画検討会（小樽開発建設部）



・新年交礼会（グランドパーク小樽）
（R6.1.19）



・後志地方道路啓開計画検討会
（小樽開発建設部）（R6.1.19）

- ・北海道建設部・小樽建設管理部との意見交換会

2月

- ・第一種酸素欠乏症に係る特別教育講習会（小樽未来創造高等学校）
- ・後志総合振興局建設工事優秀技術者表彰式
- ・後志総合振興局農業農村整備事業現場技術者研修会

3月

- ・小樽建設管理部との意見交換会
- ・一般道道 泊共和線 開通式典



・一般道道 泊共和線 開通式典（R6.3.25）

5月

- ・小樽開発建設部との意見交換会
- ・小樽建設管理部との意見交換会
- ・北海道建設部・小樽建設管理部との意見交換会



・小樽開発建設部との意見交換会（R6.5.15）



・小樽建設管理部との意見交換会（R6.5.17）



・北海道建設部・小樽建設管理部
との意見交換会（R6.5.28）



・北海道開発局・小樽開発建設部
との意見交換会（R6.6.3）

6月

- ・北海道開発局・小樽開発建設部との意見交換会
- ・交通事故・労働災害防止総決起大会（小樽・倶知安）



交通事故・労働災害防止総決起大会（小樽 R6.6.7）



交通事故・労働災害防止総決起大会（倶知安 R6.6.13）

7月

- ・倶知安農業高校現場視察研修会（建世会）
- ・維持管理業務に関する受託者との意見交換会（小樽建設管理部）
- ・後志総合振興局発注工事現場安全パトロール



（小樽建設管理部）
維持管理業務に関する
受託者との意見交換会
（R6.7.23）

8月

- ・小樽開発建設部と小樽建設協会の女性技術者現場見学会
- ・北海道建設部・小樽建設管理部との意見交換会
- ・小樽市総合防災訓練



・小樽開発建設部と小樽建設協会の女性技術者現場見学会（R6.8.6）



・北海道建設部・小樽建設管理部との意見交換会（R6.8.21）



・小樽市総合防災訓練（R6.8.30）

9月

- ・後志総合振興局との意見交換会
- ・高速道路体験バスツアー2024（建世会）
- ・けんせつのおしごと2024（建世会）

10月

- ・小樽未来創造高等学校現場見学会
- ・労務費調査地方説明会（対面/web）
- ・北海道原子力防災訓練（泊村）



・小樽未来創造高等学校現場見学会（R6.10.21）

11月

- ・北海道開発局・小樽開発建設部との意見交換会
- ・しりべし高速交通ネットワーク推進会議中央要望



・北海道開発局・小樽開発建設部との意見交換会（R6.11.26）

12月

- ・北海道建設部工事等優秀者表彰伝達式
- ・小樽建設協会永年勤続表彰



・北海道建設部工事等優秀者表彰伝達式外（R6.12.11）

- ・小樽建設協会通常総会
- ・小樽建設協会永年勤続表彰



・小樽建設協会通常総会（R6.12.18）



- ・吉本正則氏黄綬褒章受章祝賀会（R6.12.26）



吉本正則顧問 黄綬褒章受章

令和6年秋の褒章の受章者が令和6年10月25日の閣議で決定され、同年11月13日に国土交通省で行われた伝達式へ出席し黄綬褒章を受章された。

昭和44年に㈱吉本組の代表取締役役に就任し、地元、岩内港、寿都漁港整備をはじめ、重要港湾の石狩湾新港など北海道内の港湾整備促進に貢献。また、北海道港湾空港建設協会副会長、日本海上起重技術協会北海道支部副支部長、小樽建設協会会長などの多くの要職を歴任。港湾業界の発展や地位の向上に尽力された功績によりこの度、国土交通省港湾局並びに北海道開発局の推薦により受章となった。



佐々木徹会長 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰

令和7年7月10日、国土交通省において建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞。

昭和48年4月に㈱佐々木組に入社。以来、永年にわたり建設業に従事し、昭和61年1月に代表取締役社長に就任。地域に根ざした経営を貫き、技術力の向上、経営基盤の強化を推進するとともに、まちづくり活動への積極的な参画を通じて、地域社会の発展に多大なる貢献を果たす。

昭和62年1月より小樽建設協会理事として協会運営に携わり、平成24年2月には副会長を歴任。令和2年1月より同協会会長として、協会員企業の調整役を担い、指導力と統率力をもって業界の発展に尽力した。

また、令和2年1月には北海道建設業協会理事、同年5月には北海道土木施工管理技士会理事に就任。関係団体の要職を歴任する中、自社の発展のみならず、建設業界全体の振興と地域社会の持続的成長に寄与したことにより、今回の受賞となった。



建世会活動報告

継続事業

倶知安農業高校 出前講座・現場視察研修会

令和2年度より、倶知安農業高校の生徒を対象として、建設業へ興味をもってもらうと現場見学会を開催しています。出前講座としてコマツカスタマーサポートの協力でi-Constructionの概要やICT建機の特徴を説明してもらい、その後、ニセコ地区ニセコ曾我工区区画整理工事の見学を行いました。



継続事業

高速道路 体験バスツアー

平成21年から毎年開催している高速道路体験バスツアーを令和7年も開催し、25名の小学生に参加していただきました。このツアーは、将来の利用者となる子供たちに高速道路の利便性の実感、土木技術への興味・関心をもってもらうことを目的に企画しております。

今回は、新稲穂トンネル側仁木工区などの工事現場などを見学する事により建設業への理解を深めていただきました。



第40回 北海道建青会全道会員大会を開催しました。

日時/令和7年9月5日
会場/ウイングベイ小樽（イオンシネマ小樽）
主催/北海道建青会 主幹/小樽建設協会建世会



大会テーマ

どう
童 景

大会スケジュール

(1) 記念式典 14:00～

開 会	小樽建設協会建世会	副会長	志比川 潤
主催者挨拶	小樽建設協会建世会	会 長	柏谷 匡胤
来賓紹介			
来賓祝辞	国土交通省 北海道開発局長	遠藤 達哉	様
	北海道知事	鈴木 直道	様
	小樽市長	迫 俊哉	様
	一般社団法人 北海道建設業協会	会 長	岩田 圭剛
	小樽建設協会	会 長	佐々木 徹

(2) 記念事業第一部 基調講演 15:00～

【エデュテインメントが育む職業への興味】

KCJ GROUP株式会社 代表取締役副社長 宮本 美佐 様

(3) 記念事業第二部 トークセッション

【キャリア教育で地域の未来は変えられる？企業 × 教育の可能性】
ゲストスピーカー

・ KCJ GROUP株式会社	代表取締役副社長	宮本 美佐	様
・ 認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム	理事長	新保 元康	様
・ 進 行	フリーアナウンサー	広瀬 さいか	様
閉 会	第40回北海道建青会全道会員大会実行委員長	福津 宇基	

(4) 懇親会 17:30～ グランドパーク小樽【樹林の間】

開 会	北海道建青会	会 長	柏谷 匡胤	様
主催者挨拶	衆議院議員	中村 裕之	様	
来賓挨拶	参議院議員	見坂 茂範	様	
	国土交通省 北海道局長	石川 伸	様	
	東北建設業青年会 会長	渡部 智子	様	
	北海道建青会 副会長	中田 有介		
	北海道建青会 副会長	松谷 光浩		

建設業に従事する若手経営者が情報交換や交流を深めることを目的とし、年に一度開催されている北海道建青会全道会員大会の第40回大会が、柏谷会長をはじめとする小樽建設協会建世会主幹で行われました。大会テーマ「童景」～憧れられる地域、憧れられる産業、憧れられる企業を目指して～を掲げ、建設業の担い手不足に今後どのように対応すべきかという課題に着目し取り組みました。小樽建設協会役員の皆様、会員の皆様のご協力を賜り、来賓・会員総数約240名の方々にご参加いただき、盛会の内に終えることができました。改めて皆様に感謝を申し上げます。また同会場ウイングベイ小樽1階のネイチャーチャムにて、建設業魅力発信事業～けんせつのおしごと2025～を併催し、パネル展示をはじめ、ドローンや建設重機のシュミレーターによる操縦体験を行いました。小樽開発建設部さまや北海道建設管理部さま他より多大な支援をいただいたことに重ねて感謝を申し上げます。



小樽港第3号埠頭クルーズ岸壁の完成

— 大型クルーズ船寄港の新たな拠点 —

令和6年度3月に小樽港第3号埠頭クルーズ岸壁が完成しました。本事業により14万トン級の大型クルーズ船の接岸が可能となり、中心市街地や小樽運河へのアクセス性が大幅に向上しました。

完成以降の小樽港へのクルーズ船の寄港回数は、2024年は32回、2025年には33回が予定されており、地域の賑わい空間形成に大きく貢献しているほか、乗客の多いクルーズ船の寄港による観光消費などの経済波及効果にも期待が寄せられています。

本事業は我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展に寄与したことが評価され、(一社)全日本建設技術協会より、令和6年度「全建賞」を受賞し、本事業の整備に携わりました勇建設㈱、近藤工業㈱、㈱吉本組の各社が本賞を受賞しました。



事業化から11年

一般道道泊共和線約16km全線開通

一般道道泊共和線（以下、泊共和線）は、泊村茅沼地区を起点に、共和町国富の国道5号に至る総延長16.1kmの幹線道路です。平成25年度に事業化され、まず令和4年12月に中間地点にあたる発足工区約5kmが供用を開始、続いて令和5年5月に国富工区約6kmの供用を開始、令和6年3月25日に、茅沼工区約5kmの供用開始をもって、全線が開通となりました。

本事業の目的は、津波浸水想定区域を回避した孤立解消、避難時間の短縮、農水産品流通の利便性向上、そして観光地へのアクセス向上。特に沿岸地域は、地震や津波などの自然災害の発生が想定され、避難で利用できる道路は国道229号に限られ、発災の際は、避難車両による混雑、道路の寸断、集落の孤立の発生が懸念されていましたが、災害時の避難経路が確保されました。

本事業の効果として、これまで泊村から札幌方面、小樽方面に向かう場合は、一度国道229号を南下して岩内方面に向かい、共和町の中心部を経由して国道5号の国富交差点に向かっておりましたが、今回、全線供用となった泊共和線は海岸線を通らずに国道5号線に接続が可能となり、所要時間も短縮され、物資の輸送や緊急搬送を伴う医療面での貢献も期待されます。

多くの協会員がこの事業に携わり、地域の安全性利便性の向上に寄与することが出来ました。



株式会社 山谷建築店 代表取締役会長 山谷憲太郎 様

令和6年8月7日にご逝去されました。

横山建設 株式会社 代表取締役 横山 喜貞 様

(小樽建設協会 元理事)

令和6年11月16日にご逝去されました。

株式会社 星組土建 取締役会長 星 彌助 様

(小樽建設協会 元理事)

令和6年12月25日にご逝去されました。

生前当協会のために尽くされたご功績を称え、謹んでお悔み申し上げます。

会員企業の表彰

(敬称略)

令和6年

北海道開発局 優良工事施工業者及び技術者 局長表彰

㈱長組	青木 顕紀
㈱福津組	藏品 薫

小樽開発建設部 優良工事施工業者及び技術者 部長表彰

㈱櫻組	坂下 英二
都市開発㈱	秋田 和幸
㈱小田組	浦田 幸司
㈱吉本組	及川 俊博
白木建設工業㈱	岩崎 郁夫

北海道建設部 工事等優秀者表彰

㈱草別組	茅沼建設工業㈱	㈱志比川組
------	---------	-------

北海道農政部 農業農村整備事業優秀業者表彰

㈱櫻組

北海道水産林務部 工事等優秀業者表彰

森林土木部門 ㈱長組

後志総合振興局建設工事優秀技術者表彰

農業土木工事	松浦 和雄	㈱スガワラ
	桑村 美生	㈱佐々木組

阿部 貴義 協成建設工業㈱

森林土木工事 東野 賢治 ㈱長組

宮下 博 協成建設工業㈱

南方 省二 ㈱福津組

森林室 森林土木工事 佐藤 勝行 藤信建設㈱

水産土木工事 佐藤 健一 ㈱福津組

小樽建設管理部 優良企業表彰

協成建設工業㈱ ㈱福津組 阿部建設㈱

㈱小田組 中村建設㈱

小樽建設管理部 優秀現場代理人等表彰

成田 幸司	㈱吉本組
菅原 周平	㈱スガワラ
板谷 直之	瀬尾建設工業㈱
入倉 正三	和田建設工業㈱
小笠原文徳	㈱みかみ建設

全国建設業協会表彰

齊藤 健一	近藤工業㈱
川崎 高幹	阿部建設㈱
高松 等	近藤工業㈱
土門 浩之	㈱吉本組

北海道建設業協会表彰

高井 竜司	近藤工業㈱
寺田 憲正	㈱草別組
宗山 洋一	近藤工業㈱
関 聡司	㈱久保組
森 厚生	中村建設㈱
及川 俊博	㈱吉本組

小樽建設協会表彰

富波 康	㈱草別組
本間 康憲	㈱久保組
小林 満彦	近藤工業㈱
安田 光希	㈱佐々木組
熊野 和也	㈱吉本組

協会のホームページを更新いたしました!!
<http://www.otarukenkkyo.com>

